

## 学校教育目標



夢 に向かっていく生徒  
命 を大切に作る生徒  
絆 を互いに深め合う生徒



# 須和田が丘

令和5年度  
学校だより No. 21  
令和6年3月12日

市川市立第二中学校  
校長 杉山 哲

ホームページ <https://ichikawa-school.ed.jp/dai2-chu/>

## 白百合学級 合同卒業生を送る会 & 校外学習

1月30日(火)に、市川市立中学校特別支援学級の、「合同卒業生を送る会」が「行徳文化ホール1&1」を会場に開催され、本校白百合学級も参加しました。

「はじめの言葉」は二中の2年生が担当…立派にこなしました。市川市教育長からの心温まるご挨拶のあとは、在校生からのビデオメッセージです。二中のメッセージは一番はじめ…1・2年生が元気に楽しく、でも心を込めて「ご卒業おめでとうございます」と一人一人の3年生にメッセージを送ります。

全10校のメッセージが終わると、いよいよ卒業生一人一人による挨拶です。ここでも二中の出番は一番。しっかりと名前を言って、3年間の思い出、家族・先生方への感謝の言葉、1・2年生への思いなどを、それぞれ個性あふれる語り口で伝えました。最後に卒業後の決意を自分の言葉で語って締めくくり、4人そろってステージを降りた3年生…堂々とした立派な発表でした。

全員の発表が終わると、全校の卒業生がステージに上がり、在校生とともに「道標」の合唱。心に響く歌声が、会場全体を満たしました。

最後は学校ごとにステージで記念撮影。晴れやかな表情で写真に納まりました。3年間の成長とみんなの絆を感じる、素敵な「送る会」になりました。



2月27日(火)3年生との最後の思い出に、白百合学級全学年で校外学習に出かけました。自分たちで立てた計画に従って、グループごとに学校を出発。「船橋市飛ノ台史跡公園博物館」に向かいます。各自で切符を買って最寄りの海神駅へ。1班は駅から地図を見ながら順調に博物館に到着できましたが、2班は道を間違え、あちこち迷って何とか到着(それも勉強)。みんな揃ったところで館内を見学。学芸員の方がいろいろ解説しながら案内して下さいました。縄文時代の土器や貝塚、人や犬の骨、暮らしの再現など、見るもの聴くもの珍しくてみんな興味津々。あっという間に時間は過ぎ、お礼を言って見学終了。お次は近くのショッピングモールのフードコートで昼食の時間です。事前に調べて考えておいたものを各々注文して、みんなで楽しくいただきます。

昼食後は海神駅に戻って(今度は二班とも迷いませんでした)電車に乗り、菅野駅で降りてホームセンターへ。あらかじめ話し合っておいた「学級に必要なもの」を自分たちで購入するというミッションです。今度は1班にトラブル発生。電卓を忘れたため、決められた時間になっても必要額がなかなか先生に申請できません。順調に買い物を終えた2班が先に出発…予定通り学校に到着すると、だいぶ遅れて1班も帰還。

いろいろありましたが、全員無事にミッションクリア。最高に楽しかった校外学習を無事終えることができました。白百合学級の皆さん、お疲れ様でした!



## 第5回 学校運営協議会

2月28日(水)、第5回学校運営協議会が開催されました。主な議題は「後期学校評価について」「令和6年度学校運営方針について」の2点。

後期学校評価については、結果と分析、今後の方向性について学校からの説明を受け、学校関係者評価を行っていただきました。「単元テストによって学習が習慣化し、学力の向上に繋がっていると思う」「情報発信などを通じて学校の取組を理解してもらえるよう引き続き努めて欲しい」「不登校生徒を含め一人一人にきめ細かい対応を続けていってほしい」「食生活や生活リズムといった規則正しい生活も大切」「生徒の様子をみていると、いい学校だと感じ、みんなでもっといい学校にしようという思いを感じる」などのご意見をいただきました。

令和6年度学校運営方針については、校長からの説明を受け、質疑応答の後、全会一致で承認されました。学校運営協議会委員の皆様、一年間ありがとうございました。

(詳しくはHPより、二中コミュニティ・スクールだより(第20号)をご覧ください)



学校生活の様子を、二中ブログ(HP)に掲載しています。ぜひチェックしてみてください!

